

港区六本木三丁目公衆トイレ



外観(空撮)

六本木の繁華街と住宅地が隣接するエリアに立地。児童遊園、周辺道路を一体的に再整備した、公衆トイレ。太陽光発電と蓄電池を設置し、平常時の電力負荷の軽減と、非常時における最低限の機能維持を実現している。



外観

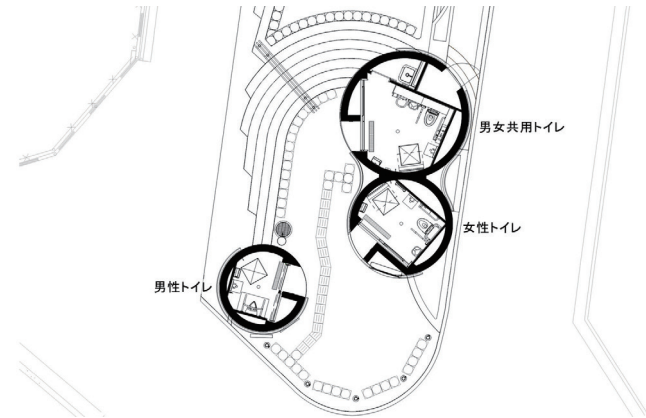
開放的な“ロクサンひろば”として一新。トイレ外装は地区全体の色調とあわせた落ち着いたグレー色とし、一部に港区と協定を締結する自治体から産出された“協定木材”を活用することで、環境負荷の低減につなげている。



外観(夜景)

夜間には、2棟のトイレがより鮮明に存在感を示す。デジタルサイネージからは、区政・地域情報、防災情報、子ども向けコンテンツなどを発信。地域に安心感をもたらすだけでなく、賑わいも創出している。

図面



水まわりの特長

建物の特徴

「港区六本木三丁目公衆トイレ」は、港区が令和5年度に策定した「進めようおもてなし公衆トイレ」整備方針に基づき整備された区内第1号事例で、六本木の繁華街と住宅地が隣接するエリアに立地。整備前は建物の老朽化に加え、隣接する児童遊園の見通しも悪く、治安面での課題が指摘されていた。計画には、地域の方々と懇談会や検討会を通じて出された多様な意見を反映し、公衆トイレ、児童遊園、周辺道路を一体的に再整備。安全性と快適性の向上を図った見通しのよい、「ロクサンひろば」と名付けられた開放的な空間が完成した。建物は、視認性の確保と死角の排除を重視し、2棟に分けて配置。曲線を取り入れた柔らかなフォルムと落ち着いた色調で、周辺環境に調和し、利用者に安心感を与えている。

トイレの特長

トイレは、内部滞留の抑止を目的に最小限の規模とし、小便器を設置した男性トイレ棟と女性・男女共用トイレの2棟で構成。すべてのトイレは、非接触で手洗いができるよう自動水栓と自動水石けん供給栓付きの手洗器とクリーンドライを設置した個室完結型としている。男女共用トイレと女性トイレの大便器には、利用者の快適性に配慮して、ウォシュレットアプリコットPを採用。ボタンを押すたびに発電するエコリモコンも採用されている。また、全トイレに「TOTO CONNECT PUBLIC」のIoT対応商品を導入。利用状況の把握や故障・消耗品の管理を可視化することで、維持管理の効率化を実現。男性トイレは24時間使用可能、男女共用トイレと女性トイレは防犯のため、夜間・早朝の時間は閉鎖している。

建築概要

名称	港区六本木三丁目公衆トイレ
所在地	東京都港区六本木3-15-25
施主	港区
設計・監理	株式会社UG都市建築
施工	株式会社長沼組 東京支店
竣工年月	2025年3月
建築面積	24.29㎡
延床面積	24.29㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階
おもなTOTO使用機器	
パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B	
ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5841特	
自動洗浄小便器:UFS900JC特／ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR	
小便器用手すり:T112CU22／壁掛ハイバック洗面器:LSH125DC	
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ	
コンパクト・バリアフリートイレパック:UADBK62R1A1ASN2WA	
ベビーシート:YKA25N／ベビーチェア:YKA15S／フィッティングボード:YKA41R	
フック:YKH20R／LED照明付鏡:EL80013	
TOTO CONNECT PUBLIC ゲートウェイ:TYSG1000 V1	



男女共用トイレ



さまざまな使用者に対応したスペースを確保した男女共用トイレ。トイレの音声案内は、日本語・英語・中国語・韓国語の4ヶ国語に対応。男女共用トイレと女性トイレは、防犯のため夜間・早朝の時間は閉鎖している。



男女共用トイレ

男女共用トイレには、車いす使用者に加え、乳幼児連れやオストメイトに配慮した器具がパッケージされたコンパクト・バリアフリートイレパックを設置。呼出ボタンは、大便器側だけでなく汚物流し側にも設置している。



男性トイレ



男性トイレは、24時間使用可能。効率的な維持管理をサポートするIoT対応の自動洗浄小便器、非接触で手洗いができる自動水栓と自動水石けん供給栓付きの手洗器、クリーンドライを設置した個室完結型としている。



女性トイレ



乳幼児連れに配慮して、ベビーカーごと入れるスペースを確保した女性トイレ。利用者サービスとして、すべての個室に環境音を流す装置やアロマディフューザーを導入。幅広い世代が快適に利用できる空間となっている。

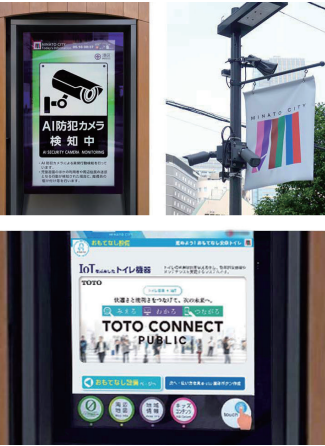


女性トイレ

男女共用トイレともに、利用者の快適性に配慮して、IoT対応のウォシュレットアプリコットPを採用。リモコンはボタンを押すたびに発電し、電源工事不要なエコリモコンとしている。また、呼出ボタンを複数設置している。



案内図・デジタルサイネージ



トイレの配置や設備は、案内板で確認できる。また、デジタルサイネージを活用して「防犯カメラによる警戒検知」や「IoT搭載トイレの紹介」など、区民にむけて情報発信している。